

予防接種の接種状況を確認をしましょう



種類	回数	対象者	● 標準的な年齢・接種期間 ◎ 接種回数・間隔等
B型肝炎	1回目	生後2ヶ月～1歳未満	● 生後2ヶ月に達した時から生後9ヶ月に至るまで
	2回目		◎ 27日以上の間隔を置いて2回
	3回目		◎ 1回目の接種から139日(20週)以上の間隔を置いて1回
ヒブ (インフルエンザ菌b型)		生後2ヶ月～5歳未満	◎ 接種回数は、初めて接種する月齢によって異なります。 (通知参照)
小児用肺炎球菌			
4種混合 (ジフテリア・百日咳・破傷風・ポリオ)	1期初回1回目	生後3ヶ月～7歳6ヶ月未満	● 生後3ヶ月に達した時から1歳に達するまでの期間
	1期初回2回目		◎ 20日から56日までの間隔で3回接種
	1期初回3回目		例) 月曜日に受けたら3週目の月曜日から接種可能
	1期 追加		◎ 1期初回3回目を接種後、1年から1年半の間に1回追加接種
BCG	1回	1歳未満	集団接種となるため、通知をご参照ください。
MR(麻しん・風しん)	1期	満1歳～2歳未満	● 1歳になったらできるだけ早く受けましょう。
	2期	年長児(H26.4.2～H27.4.1)	● 令和2年4月1日(水)から令和3年3月31日(水)まで
水痘(水ぼうそう)	1回目	満1歳～3歳未満	● 1回目は、生後12ヶ月から15ヶ月に達するまでの期間に1回接種
	2回目		2回目は、1回目接種後6ヶ月の間隔を空けて1回接種
日本脳炎	1期初回 1回目	満3歳～7歳6ヶ月未満	● 1期初回 3歳に達した時から4歳に達するまでの期間
	1期初回 2回目		◎ 6日から28日までの間隔で2回接種
	1期 追加		◎ 初回2回目終了後、おおむね1年後に1回追加接種

★予防接種は、お子さんの体調の良い時に受けに行きましょう。予約が必要となるため確認をお願いします。



子どものマスク使用について…



日本小児科医会は、2歳未満の子どもがマスクを使用した時のリスクについて、乳児は呼吸器の通り道が狭いことから呼吸苦になりやすいことや、心臓への負担をあげています。また嘔吐した際の吐物による窒息や、熱中症のリスクが高まることも心配視されています。

米国疾病予防管理センター(CDC)では、『2歳以上の子どもが人と接するような外出をする場合にはマスク使用を薦めますが、2歳未満の子どもには窒息の恐れがあるため使用しないでください。』と注意を呼び掛けています。

このようなことから2歳未満の子どもにマスクを使用するのはやめましょう。

これからの季節、暑くなり熱中症の危険性も高まります。マスクの使用についても子どもたちの体調に無理のないように園でも気をつけていきたいと思います。

《 7月の乳幼児健診・相談 》 会場:保健センター(TEL82-1111)

	6か月児健診 (R1.12月生)	1歳6か月児健診 (H30.12月生)	3歳児健診 (H29.6月生)	2歳児健康相談 (H30.6月生)
1～15日生	1日(水)	14日(火)	8日(水)	3日(金)
16～末日生	15日(水)	28日(火)	22日(水)	
受付時間	13:15～14:00		13:00～13:45	13:15～14:00

受診したら園にお知らせください。



※ 新型コロナウイルス感染症の対応で健診の日程に変更があります。日程を確認してから受けましょう。